

発展途上国との医療格差を減らそう

3 すべての人に
健康と福祉を



城北高校204HR

清水由希斗 佐村亮 前岡海成
添木陽仁

期間8月16日~11月27日

私たちは医療が追いついていない発展途上国との医療格差を減らすために自分たちができることはないかと考えた結果、直接支援となるユニセフへの募金を行うことにしました。

目的

現在アフリカでは、**干ばつ**や**紛争**を背景とする大規模な食料危機が発生し、何百万人もの子供たちが**栄養不良**や**感染症**などで命の危機にさらされています。他にも**衛星環境**が**整ってない**ため清潔な水が飲めず、汚染した水をそのまま飲むためお腹を壊している人がいるのが現状です。

それに対してワクチンや、水をきれいにする薬を支援するため行いました。

徳島駅、文化祭の募金活動

メンバー全員で徳島駅前で2時間程度チラシを配ったり声をかけたりして活動を行いました。

また、文化祭の際には講義室10で募金箱を設置し、行いました。

駅前での募金活動では、6404円集まり、
文化祭の募金活動では5131円集まりました。

合計17535円集まりました。

様々な年代の人が募金に協力していただき、活動したかいがあったな
と思いました。

これから自分たちが出来ること

発展途上国との医療格差を他人事として捉えずに正面から向き合っていくようにしましょう！そして、今回のSDGsを通して自分たちが知ったことや気づいたことを自分たちの中で留めないようにすることが大事だと気付きました。